

事前評価チェックシート

計画の名称： 環日本海交流を支える物流ネットワークの整備（地域活性化）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合等 1) 計画の目標が港湾計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域課題への対応 1) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域課題への対応 2) 緊急性、必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとってわかりやすいものになっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境 3) 関連する機関との調整が図られている。	○

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金													令和04年02月10日			
計画の名称	環日本海交流を支える物流ネットワークの整備（地域活性化）															
計画の期間	令和04年度 ～ 令和05年度（2年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	秋田県															
計画の目標	効果的・効率的・計画的な改良を実施し、安定した物流ネットワークの維持を図る。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		276	A	276	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初	R4末	R5末
1	R5までに改良が必要な施設の対策率を0%から100%に向上させる。 改良が必要な施設に対する対策済施設数の比により算出 (改良対策済率) = (改良済施設数) / (改良必要施設数)	0%	33%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
秋田県防災・減災・国土強靱化計画												

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
港湾事業	A02-001	港湾	一般	秋田県	直接	—	重要	改良	船揚場（改良）	船揚場 L=143m	男鹿市／船川港 ・本港地区	■	■				276		—	
												小計						276		
											合計						276			

令和 4 ～ 5 年度 社会資本総合整備計画（地域活性化） 整備計画 位置図（船川港）

